

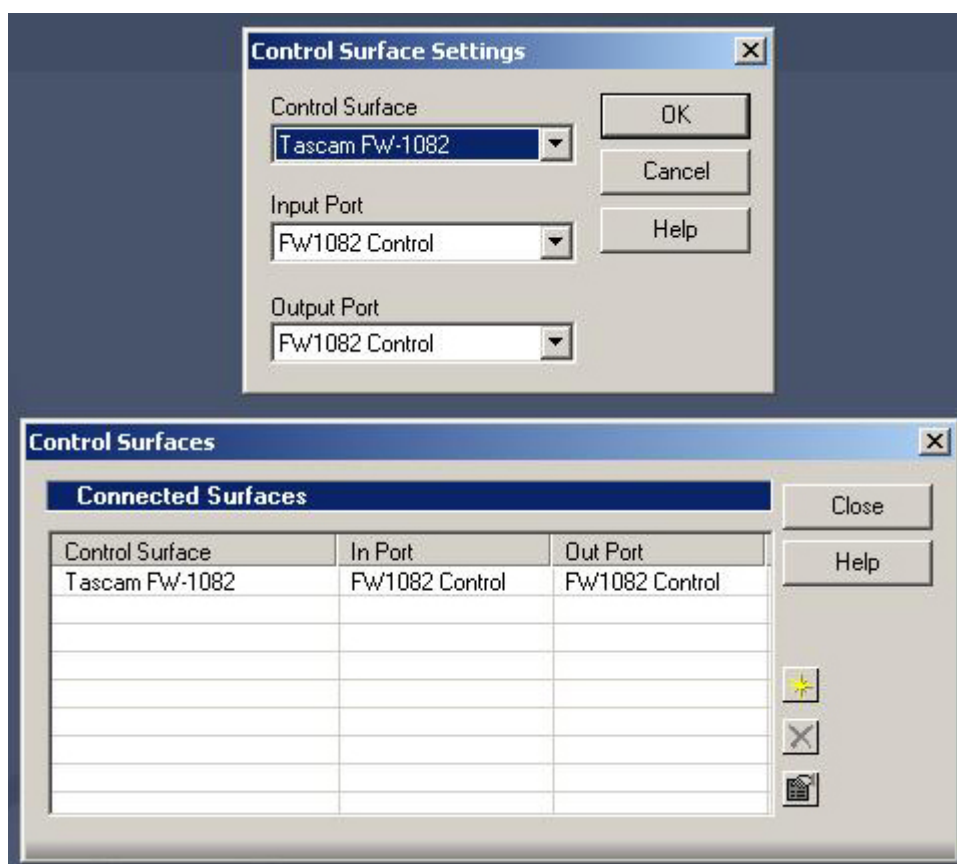
Sonar

FW-1082 には Sonar と組み合わせて使うためのコントロール・サーフェス・プラグインが付属しています。このプラグインは、Sonar 2.0 以降、Windows XP/SP1 以降に対応しています。

プラグインは CD-ROM からインストールします。

FW-1082 コントロール・パネルを開き、[Settings] タブの [Control Protocol] ドロップダウンリストから [Native Mode] を選択します。

次に、Sonar の [オプション] メニューから [外部コントロール] を選択し、黄色の星印をクリックして新しいサーフェスを追加します。[FW-1082 Control Surface] を選択し、[FW-1082 Control] にアサインします。[OK] をクリックします。



コントロールの詳細

FW-1082 のサーフェスコントロールは、おおむね予想どおりに Sonar のそれに対応するパラメータをコントロールします。たとえば、フェーダー、ミュート、ソロ、トランスポートコントロールは Sonar 上で同じパラメータをコントロールします。以下にその例外を説明します。

トランスポートキーについて補足

SET + REW = RTZ

SET + FF = 末尾にジャンプする

IN : 選択したエリアの先頭にロケートする

OUT : 選択したエリアの末尾にロケートする

SET + IN : 現在の再生位置に Selection IN ポイントを設定する

SET + OUT : 現在の再生位置に Selection OUT ポイントを設定する

SHIFT + SET + IN : 現在の再生位置にループイン・ポイントを設定する

SHIFT + SET + OUT : 現在の再生位置にループアウト・ポイントを設定する

SHIFT + IN = 現在選択しているエリアの両端にループイン/アウト・ポイントを設定する

SHIFT + OUT = ループモードを切り換える

SHIFT + SET : 現在選択しているエリアの両端にパンチイン/アウト・ポイントを設定する

<<LOCATE : 1 つ前のマーカーにロケートする

LOCATE>> : 次のマーカーにロケートする

SHIFT + <<LOCATE or LOCATE>> = 現在の再生位置にマーカーをつける

データダイヤル

- ダイアルを時計方向に回すとフォワード方向に、反時計方向に回すと逆にジヨグすることができます。
- SHTL キーが消灯しているときにダイヤルを回すと、1 小節単位でトランスポートを動かすことができます。このとき SHIFT キーを押しながら回すと、1 拍単位で動かします。
- SHTL キーが点灯しているときにダイヤルを回すと、1000 tick 単位でトランスポートを動かすことができます。このとき SHIFT キーを押しながら回すと、100 tick 単位で動かします。

特別なキー操作

SHIFT + PLAY : Audio Engine のオン/オフを切り換えます。

SHIFT + STOP : Sonar をリセットします。

SEL キー

FW-1082 の SEL キーを押すと Sonar 上のそのチャンネルを選択できます。Holding SHIFT キーを押しながら SEL キーを押すと、Sonar 上のそのチャンネルのフェーダーをユニティ・ゲインにセットします。

赤い REC キーを押しながら SEL キーを押すと、そのトラックのレックファンクションのオン・オフが切り換わります。

パンと EQ

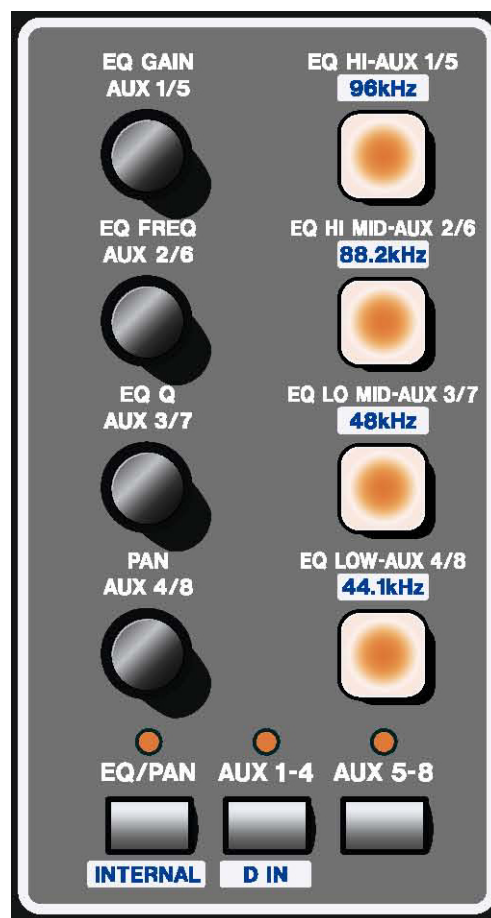
EQ/PAN LED が点灯しているときは：

- 右図の4つのエンコーダーのうち、一番下のつまみで、Sonar で選択されているチャンネルのパンをコントロールします。
- SHIFT キーを押しながら一番下のエンコーダーを回すと、パンの微調整ができます。
- GAIN, FREQ, Q のつまみは、Sonar で選択されているチャンネルの、選択している EQ バンドのパラメータをコントロールします。Sonar のチャンネル EQ のバンド 1~4 をサポートしています。
- SHIFT キーを押しながら EQ バンドキーを押すと、その EQ バンドをオン/オフできます。
- EQ/PAN キーを押しながら EQ バンドキーを押すと、そのバンドの EQ カーブを切り換えられます。

AUX センド

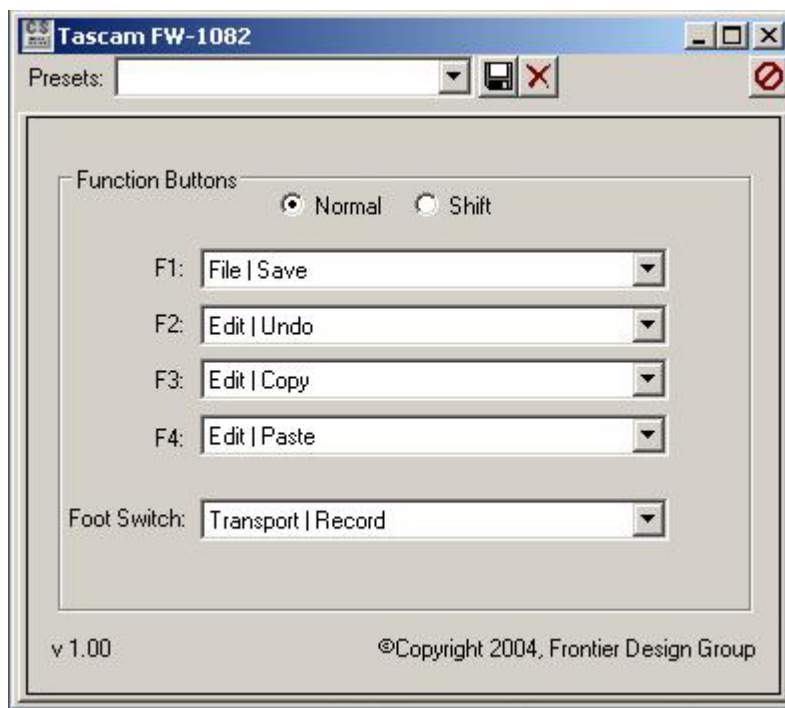
AUX 1-4 または AUX 5-8 の点灯時は：

- 4つのエンコーダーを使って、Sonar で選択されているチャンネルの、AUX 1~4 または AUX 5~8 のセンドレベルを調整します。
- 4つのキーは Sonar で選択されているチャンネルの AUX 1~4 センドまたは AUX 5~8 センドの有効/無効を切り換えます。
- SHIFT キーを押しながら4つのキーのいずれかを押し、Sonar で選択されているチャンネルの、その AUX センドのプリ/ポストを切り換えられます。



F.KEYS キーによるショートカット

F.KEYS キーの機能を Sonar でプログラムすることができます。Sonar の [Tools] メニューから [TASCAM FW-1082] を選択すると下図のダイアログが現れますので、F.KEYS キーと保存/読み込みの設定ができます。



デフォルト設定は以下のとおりです。

F1 = Save

F2 = Undo

F3 = Copy

F4 = Paste

SHIFT + F1 = Enter

SHIFT + F2 = Redo

SHIFT + F3 = Cut

SHIFT + F4 = Delete

矢印（カーソル）キー

矢印キーは画面上のメニュー、サブメニュー、メニュー項目にアクセスするのに使います。

BANK キー

BANK>キーまたは<BANK キーを押すと、FW-1082 のコントロール対象となる 8 チャンネルバンクがそれぞれの方向に切り換わります。

SHIFT キーを押しながら BANK>キーまたは<BANK キーを押すと、FW-1082 のコントロール対象となる 8 チャンネルバンクが 1 チャンネルずつそれぞれの方向に切り換わります。

マスターフェーダーのアサイン

SET キーを押しながら BANK>キーまたは<BANK キーを押すことにより、マスターフェーダーを前後のバーチャルマスターにアサインすることができます。マスターフェーダーがどのバーチャルマスターにアサインされているかは BANK LED の点灯によりわかります。